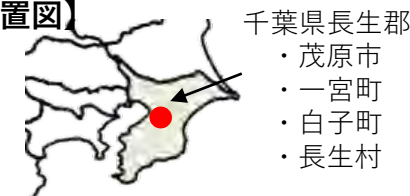


研修・移住から定着まで、ワンストップ窓口による就農者支援

- 担い手不足という課題を抱えていたことから、外部から新規就農者を獲得するため、2019年にJA、管内2町1村（一宮町、白子町、長生村）（注）等が連携し、協議会及びセンターを設立。
※注：2025年から茂原市が加わり、1市2町1村の体制となった
- 新規就農支援のワンストップ窓口として、関係機関と連携し募集、相談、研修、育成、就農、就農後まで一貫したサポートを実施。

【位置図】



取組前

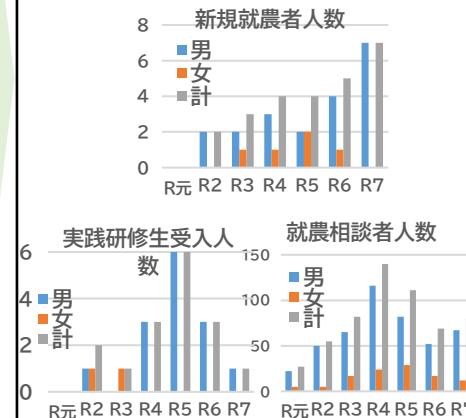
- 積極的なPR、募集活動が行われていない。
- 県、市町村、JA等各関係機関の新規就農者受入体制が統一されていない。
- 新規就農者の選考基準が確立されていない。
- 就農時から就農後の長生地区定住に向けた支援体制ができていない。
- 管内農家、生産組織の協力体制ができていない。

取組内容

- R4年度
 - ・就農イベントへの参加
 - ・短期農業体験の開催
 - ・ながいき農業バスツアーの開催
 - ・実践研修生の受入れ
- R5年度
 - ・各種就農イベントへの参加
 - ・就農・移住セミナー&個別相談会の開催
 - ・支援センター協議会役員と新規就農者及び研修生との意見交換会の開催
- R6年度
 - ・実践研修生の積極的受入(7名)
 - ・新規就農者の育成

取組後(成果)

- 就農イベントへの参加により、知名度が上がった。
- バスツアーの開催により地域PRができた。
- 地域農業にふれあう機会や相談しやすい体制のPRができた。



【サポート体制】

ワンストップ窓口

就農希望者・新規就農者

長生農業独立支援センター

市町村

住居等情報提供
農地相談
補助金相談 等

長生農業事務所

就農相談
営農改善相談
等

JA長生

販売先確保
栽培指導等

新規就農者や研修生の声

- 自分で野菜を作り上げるのは喜びも大きいですが、夏場の作業の過酷さ、自己資金の確保等、覚悟が重要。
- 施設栽培では初期投資額が大きいので、家を買うぐらいの覚悟が必要。自分の人生で何をやりたいかを考え、方向性を見失わないように。
- 支援センターがサポートしてくれるのでありがたい。

サポート体制構築事業 活用年度：令和4年度

【問合せ先】長生農業独立支援センター協議会

TEL：0475-24-5700

E-mail：chosei@nogyoshien.com

HP：https://nogyoshien.com/